



2024～2025年度クラブ目標

創立1986年

『思いやりがある 感謝のロータリー』



2024-25年度国際ロータリーテーマ

会長 阿部 克弘
幹事 十文字 光伸

第1817回例会

令和6年8月8日(18:30～19:30)



○ソング

- 四つのラスト

○スマイルBOX

- 永野文雄会員(暑い中での例会ご苦労様です。担当の会員増強委員会さんありがとうございます。)
- 金田昇会員(会員増強委員会皆様の活動がクラブの柱です。よろしくお願いします。)
- 片倉義文会員(今朝早く、南湖神社、中野目宮司様に地鎮祭のお祓いをして戴きました。ありがとうございました。)
- 成井正之会員(今日は誕生お祝いありがとうございます。大谷翔平スマイルは7/26 31号7/28 32号8/3 33号8/6 34号でした)



8月9日(金) グランドホクヨウ
半沢中央ロータリークラブに表敬訪問

▶第1817回例会出席状況

(R6年8月8日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	52名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	19名
Ⓓ 全正会員数	71名
Ⓒ Ⓐの出席者数	19名
Ⓔ Ⓐのメイクアップ者数	0名
Ⓔ Ⓑの出席者数	14名
Ⓖ = Ⓒ + Ⓔ + Ⓔ (メイクアップ補填後の出席会員数)	33名
Ⓗ = Ⓓ - (Ⓑ - Ⓔ)	66
Ⓘ = Ⓖ / Ⓗ × 100 (例会出席率)	50%

▶例会日: 第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30～19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5(白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間

阿部克弘会長



皆さん、こんばんは。まず初めに、米沢中央ロータリークラブさんから緊急のお願いということで、豪雨災害の支援。これは募金とタオルお願いしたいということで、早速皆さん素早く反応していただいて、タオルもあのように大変多く集まりました。明日、公式訪問で持って参りたいと思います。本当にありがとうございました。募金のほうもよろしくをお願いをしたいと思います。さて、昨日から阪神甲子園球場で全国高等学校の野球大会が開催されました。3441校が全国で参加しまして、今回は49校が代表ということで今、熱戦を繰り広げております。それに伴いまして、阪神甲子園球場がちょうど開設から100年経ったということが今話題になっておりまして、ちょうど1924年に出来ました。当初は野球場というよりも多目的な感じで建設されたものですから、球場も広く左翼右翼のほうが規定よりも大きいということで、私が一番心に残っているのはラッキーゾーンという仮の柵が設けられたのは皆さんもご存じかと思うんですが、1947年に設置されたようなんですね。いろいろ諸説あります。広いのでホームランが出にくいというような話もありましたが、その当時の後楽園球場に合わせてラッキーゾーンを作ったということらしいんですが、ラッキーゾーンでホームラン数もそこで多くなったという、1991年にそれが適用されたんですが、それ以後はあまり甲子園球場でのホームランが当初は少なくなったという話を聞いておりますが。今はもう野球バットやボールの技術開発がされてですね、あとは国際ルールもありまして、今は世界的基準で球場が作られているようでありまして、かなりホームラン数も増えているようでございます。一番の激戦区は愛知県が173校で、一番少ない県が鳥取の22校だそうです。福島県からは聖光学院が出ておりますので、是非とも人も白河の関を本来的意味の、仙台育英さんが白河の関を超えて東北に優勝旗をもたらしましたが、できましたら福島県の高校が優勝して

本当に白河の関を超えてもらいたいなというふうには私は個人的には思っております。多分皆さんもそうではないかと思っておりますので、聖光学院に頑張ってもらって優勝旗を福島県に持ってきていただくように皆さんで応援をしていきたいなというふうに思っております。今日はいろいろ誕生日のプレゼントとかありますので、会長の時間はこの辺で終了したいと思います。ありがとうございました。

■幹事報告

十文字光伸幹事



○白河赤十字奉仕団総会 会長
安澤荘一：令和6年度「赤十字健康講演」の開催について

○白河赤十字奉仕団総会 会長
安澤荘一：「赤十字ボランティア保険」の加入案内について

○ガバナー 早川敬介：2024-25年度国際ロータリー第2530地区「社会・国際奉仕委員会・ロータリー財団委員会合同セミナー」開催のお知らせ

○ガバナー 早川敬介：ロータリー・リーダーシップ研究会（RLI）第7期パートI開催のご案内（再送）

○早川ガバナー事務所：ガバナー事務所事務員交代の件ならびにお盆休暇のお知らせ

○2023-24年度ガバナー右近八郎：RLI第3期～第6期報告書の送付について

○ガバナー 早川敬介 地区実行委員長 笠間善裕：2024-25度地区大会資料のご案内

■各委員会報告

●プログラム委員会

大住由香里委員長



皆さん、こんばんは。プログラム委員会の大住です。本日は今回のプログラムの内容の変更と、年次計画書の修正のほうのご報告をさせていただきます。次回ですね、8月22日の例会のほう、会員卓話となっておりますが青少年委員会担当の毎年恒例となっておりますC K B野球大会の先生方の卓話と変更になりましたので、よろしくお願い致します。詳細に関しましては、本日の理事会での報告

となるようです。よろしくお願いします。あと本日配布されました年次計画書の修正です。44ページ開いていただきまして、例会プログラム16回目の10月24日のビジョン推進・研修委員会担当例会となっておりますが、8回目に同じ内容で入っておりますので、こちらのほうゲスト卓話という形で修正をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。すいませんでした。以上です

●野球愛好会

吉野敬之監督



野球愛好会から皆さんのほうにご連絡いたします。8月24日に二本松クラブさんと練習試合が行われます。毎年といいますか交互に練習試合を行っているんですけれども、今年は早めに8月24日にしましょうということでお話をさせていただいておりました。たまたまC K Bと被ってしまいましたので、夜C K Bのほうでも多分生徒さんとか先生方を囲んで懇親会とかおやりになるのかなと、毎年通例なんですけれども。練習試合の夜も、懇親会ということで二本松クラブさんと夜「赤門」で試合終了後、懇親会というふうな予定になっております。詳細につきましては皆様方のほうにまたご連絡差し上げますけれども、参加できる方は是非懇親会のほうにも参加していただければと思いますので、ちょっと両方被りますので公式行事と非公式行事でございますが、お時間ある方は是非参加のほうお願いしたいということで、後程文書を回させていただきますので、よろしくお願いいたします。



●親睦委員会

沼田 重一委員長



今年度から月の第2回目例会に記念品のプレゼントということになりましたので、勘違いされずにですね、是非とも第2週に行いますのでよろしくお願いいたします。

【誕生日】

池田浩章様、成井正之様、鈴木典雄様、鈴木信教様、島田修一様、鈴木浩一郎様、



それと委員会のほうからですが、来月ホームミーティングのご案内を明日ご案内をします。9月の第3週に報告会がありますので、班長になられた方は大変忙しいかと思いますが、段取りのほうよろしくお願いいたします。明日、メール出します。よろしくお願いいたします。

■本日のプログラム

●会員増強委員会担当例会

○会員増強委員会

堀田一彦委員長



皆さん、こんばんは。会員増強委員会の委員長の堀田です。本来であれば、入会候補者による卓話を予定していたんですが、本日仕事により都合がつかないということなので、ちなみに十文字俊之君と、あと金田昇さんのほうから進めていただいて近藤勝人君も入会していただけるということで、8月29日の例会には二人揃って来れるようです。ということでですね、本日はテーブルごとに設問用紙と入会候補者書く用紙をお配りしておりますので、1番から3番まであります。1番、西ロータリークラブは何人くらいの構成が適正だと思いますか。それと2番、勧誘する際の口説き文句を考えてくだ

さいというのと、3番入会候補者を3名以上別紙に記載お願いしますというところで、我々会員増強委員会の力だけでは、なかなか上手くいかない部分もありますので、どうか皆様のご協力もいただいて今後に繋げていきたいと思っておりますので、今から10分間シンキングタイムを設けますので、7時5分くらいから各テーブルごとに発表してもらいますので、それまでに各テーブルごとで議論していただいて、記入記載していただいて、その後発表していただくということといたしますので、是非ご協力お願いします。それではお願いします。

○大竹憂子会員



まずそちらのテーブルで発表させていただきます。1番の西ロータリークラブは何人くらいの構成が適正かということなんですけど、私たちのテーブルでは一応目標は100人だろうと。それで適正人数というのは何人であろうと適正であろうと。今現在の70数名であっても適正。これが100名であっても適正なんではないかというふうに私たちは話しました。2番目の勧誘する際の口説き文句ということですが、まず一言でいうならば楽しいよ、これが口説き文句の一言目ではないかと。楽しいよって言ったら、必ず何が楽しいんですかとか、何が面白いんですかという話になるので、まず話の流れを作れるというのものもあるし、またそれぞれいろんな愛好会とか、いろんな形で楽しいというのをいろいろ教えていただけるメンバーがいっぱいいるので、それはそれぞれ楽しいことを伝えられるので、まず一言で言うなら楽しいよというのと、次に強いて言うなれば、騙されて入ってみる。これも一言口説き文句の一つではないかという話が出たのと、次に出てきたのが今現在、年齢職業を超えて楽しい仲間、そして友達ができる。これが白河西ロータリーだというのも一つの口説き文句ではないかということが話に出ました。それから、入会申込者を3名以上ということだったんですけど、ちょっとそこまで時間が足りなかった点と、3名以上と急に言われても思いつかないよなということで、ちょっとここは挙がってきてないので申し訳

ございません。以上です。

○山口治会員



私のテーブルはですね、永野さんと中目さんと山口という、このパスト会長3人というメンバーでの話し合いだったんですけれども、西ロータリークラブ何人くらいの構成が適正だと思いますかということなんですけど。まあ、人数ばかり増やしても出席率が悪いのはいかがなものかなというふうな意見が出ました。アクティブなメンバーが多ければ50人だっていいじゃないかと。別に増やすばかりが脳じゃないと。要するに、すごく活発に動いてくれるメンバー会員が多ければ50人でもいいというふうな話が出ました。それとちょっとこれ人数と関係あるのかあれですけども、出席率が悪いので食事代も抑えられている。出席率が上がると、年会費を上げなければいけないというふうな話も出ました。確かにそういう事はあるのかなというところです。それと、2番の勧誘する際の口説き文句を考えてくださいということなんですけど、これに関してははっきり言って特にありません。でも、白河に3ロータリークラブ。あと、ロータリーだけではなくライオンズもあると思うんですけども、今、西クラブに、西へ西へとメンバーが集まってきている。それはやはり、脈々と続いている西クラブの魅力が一番。それが会員を増やしている原因ではないかと。なので、特に口説き文句というのではないですけども、やはり会員全員が会員増強委員みたいな形で西クラブ楽しいよ、来るんだったら西クラブじゃないってやはり心から言えるクラブですから、西に集まってるんじゃないかなという話になりました。それと入会候補者3名以上ということなんですけど、これは3人とも我がテーブルはだんだん高齢になってきてますので、なかなか若い人との繋がりはないということで、これという名前が挙がらなかったんですけど、やはりJ CやY E Gの会員から開拓してくのがいいのではないかとということで3人で話し合いが進みました。とりあえず、我がテーブルは以上です。ありがとうございました。

となるようです。よろしくお願いします。あと本日配布されました年次計画書の修正です。44ページ開いていただきまして、例会プログラム16回目の10月24日のビジョン推進・研修委員会担当例会となっておりますが、8回目に同じ内容で入っておりますので、こちらのほうゲスト卓話という形で修正をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。すいませんでした。以上です

●野球愛好会

吉野敬之監督



野球愛好会から皆さんのほうにご連絡いたします。8月24日に二本松クラブさんと練習試合が行われます。毎年といいますか交互に練習試合を行っているんですが、今年は早めに8月24日にしましょうということでお話をさせていただいておりました。たまたまC K Bと被ってしまいましたので、夜C K Bのほうでも多分生徒さんとか先生方を囲んで懇親会とかおやりになるのかなと、毎年通例なんですけれども。練習試合の夜も、懇親会ということで二本松クラブさんと夜「赤門」で試合終了後、懇親会というふうな予定になっております。詳細につきましては皆様方のほうにまたご連絡差し上げますけれども、参加できる方は是非懇親会のほうにも参加していただければと思いますので、ちょっと両方被りますので公式行事と非公式行事でございますが、お時間ある方は是非参加のほうお願いしたいということで、後程文書を回させていただきますので、よろしくお願いいたします。



●親睦委員会

沼田 重一委員長



今年度から月の第2回目例会に記念品のプレゼントということになりましたので、勘違いされずにですね、是非とも第2週に行いますのでよろしくお願いいたします。

【誕生日】

池田浩章様、成井正之様、鈴木典雄様、鈴木信教様、島田修一様、鈴木浩一郎様、



それと委員会のほうからですが、来月ホームミーティングのご案内を明日ご案内をします。9月の第3週に報告会がありますので、班長になられた方は大変忙しいかと思いますが、段取りのほうよろしくお願いいたします。明日、メール出します。よろしくお願いいたします。

■本日のプログラム

●会員増強委員会担当例会

○会員増強委員会

堀田一彦委員長



皆さん、こんばんは。会員増強委員会の委員長の堀田です。本来であれば、入会候補者による卓話を予定していたんですが、本日仕事により都合がつかないということなので、ちなみに十文字俊之君と、あと金田昇さんのほうから進めていただいて近藤勝人君も入会していただけるということで、8月29日の例会には二人揃って来れるようです。ということでですね、本日はテーブルごとに設問用紙と入会候補者書く用紙をお配りしておりますので、1番から3番まであります。1番、西ロータリークラブは何人くらいの構成が適正だと思いますか。それと2番、勧誘する際の口説き文句を考えてくだ

さいというのと、3番入会候補者を3名以上別紙に記載お願いしますというところで、我々会員増強委員会の力だけでは、なかなか上手くいかない部分もありますので、どうか皆様のご協力もいただいて今後に繋げていきたいと思っておりますので、今から10分間シンキングタイムを設けますので、7時5分くらいから各テーブルごとに発表してもらいますので、それまでに各テーブルごとで議論していただいて、記入記載していただいて、その後発表していただくということといたしますので、是非ご協力お願いします。それではお願いします。

○大竹憂子会員



まずそちらのテーブルで発表させていただきます。1番の西ロータリークラブは何人くらいの構成が適正かということなんですけど、私たちのテーブルでは一応目標は100人だろうと。それで適正人数というのは何人であろうと適正であろうと。今現在の70数名であっても適正。これが100名であっても適正なんではないかというふうに私たちは話しました。2番目の勧誘する際の口説き文句ということですが、まず一言でいうならば楽しいよ、これが口説き文句の一言目ではないかと。楽しいよって言ったら、必ず何が楽しいんですかとか、何が面白いですかという話になるので、まず話の流れを作れるというのものもあるし、またそれぞれいろんな愛好会とか、いろんな形で楽しいというのをいろいろ教えていただけるメンバーがいっぱいいるので、それはそれぞれ楽しいことを伝えられるので、まず一言で言うなら楽しいよというのと、次に強いて言うなれば、騙されて入ってみる。これも一言口説き文句の一つではないかという話が出たのと、次に出てきたのが今現在、年齢職業を超えて楽しい仲間、そして友達ができる。これが白河西ロータリーだということのも一つの口説き文句ではないかということが話に出ました。それから、入会申込者を3名以上ということだったんですけど、ちょっとそこまで時間が足りなかった点と、3名以上と急に言われても思いつかないよなということで、ちょっとここは挙がってきてないので申し訳

ございません。以上です。

○山口治会員



私のテーブルはですね、永野さんと中目さんと山口という、このパスト会長3人というメンバーでの話し合いだったんですけれども、西ロータリークラブ何人くらいの構成が適正だと思いますかということなんですけど。まあ、人数ばかり増やしても出席率が悪いのはいかがなものかなというふうな意見が出ました。アクティブなメンバーが多ければ50人だっていいじゃないかと。別に増やすばかりが脳じゃないと。要するに、すごく活発に動いてくれるメンバー会員が多ければ50人でもいいというふうな話が出ました。それとちょっとこれ人数と関係あるのかあれですけども、出席率が悪いので食事代も抑えられている。出席率が上がると、年会費を上げなければいけないというふうな話も出ました。確かにそういう事はあるのかなというところです。それと、2番の勧誘する際の口説き文句を考えてくださいということなんですけど、これに関してははっきり言って特にありません。でも、白河に3ロータリークラブ。あと、ロータリーだけではなくライオンズもあると思うんですけども、今、西クラブに、西へ西へとメンバーが集まってきている。それはやはり、脈々と続いている西クラブの魅力が一番。それが会員を増やしている原因ではないかと。なので、特に口説き文句というのではないですけども、やはり会員全員が会員増強委員みたいな形で西クラブ楽しいよ、来るんだったら西クラブじゃないってやはり心から言えるクラブですから、西に集まってるんじゃないかなという話になりました。それと入会候補者3名以上ということなんですけど、これは3人とも我がテーブルはだんだん高齢になってきてますので、なかなか若い人との繋がりはないということで、これという名前が挙がらなかったんですけど、やはりJ CやY E Gの会員から開拓してくのがいいのではないかとということで3人で話し合いが進みました。とりあえず、我がテーブルは以上です。ありがとうございました。

○藤田龍文会員



皆さん、こんばんは。私たちのテーブルのほうで、まず何人くらいが適正かということですが、大変ポジティブな意見ばかりで、減らそうとかそういう意見はもう全く出ませんでした。まあちょっと名前言うのあれなんですけど、Y野さんですか。Y野さん、150人くらいと、とても前向きな話もありましたし、あとは何人かは100人くらい目指そうぜというのがありました。まあ少なくなるよりは現状維持か多くなるほうがいいんじゃないかというような意見が多かったと思います。やはり、数は力という部分はいろんな各ロータリーの方が来た時に、元気があるとか活気があるとはよく皆さん仰る。その分ちょっと質の問題というか、出席率が異常に悪いという部分はやはりちょっと考えなくちゃいけないんですが。じゃあ数を減らそうという発想にはならないほうがいいんじゃないのかなというような大方の皆さんのご意見でした。あと、勧誘の口説き文句という部分なんですけど、私たちのテーブルは全員ちゃんと口説かれた人がなくて、残念ながらとにかく入れとか、申込書書けとか、そういうちょっと強制的な、まあ知らない方から言われてないですが、いろんな知った断れない先輩から言われて強制的に入ってしまった人がちょっと多かったんで、ちょっとその辺は反省してちゃんと説明すべきだろうと。前の班が言ったように、楽しさとか成果という部分をちゃんと説明しないと駄目だろうと。その中でも何人か生き残っているんで、そういった部分では入ってから楽しみを見つけたり、人間関係をさらに構築しておくという部分もあるのかなということで、詳しい説明が本来はあったほうがいいんだらうなということはありませんでした。うちのクラブは愛好会がとて多くて盛んなので、そういった部分からどんどん引っ張ってくるのも面白いんじゃないかということでした。入会申込者のほうは一応みんなでちょっと思い当たった人5人くらいは出ましたので、こちらの方は堀田委員長のほうに届けて、班の発表にさせていただきたいと思います。ありがとうございました。

○大住由香里会員



私たちのテーブルでは、1番の何人くらいの構成がというところですけども、70名くらいの現状が一番いいんじゃないかという意見と、109名2530地区でナンバーワンを目指したいという意見に二つに分かれまして、そのまま発表させていただきました。2番目の勧誘する際の口説き文句なんですけれども、私なんかは根本あゆみ会員のほうに、いいからとりあえずおいでと言われたまんま、そのまんま来つづけてしまったというところではあります。何が口説き文句だったのかはわからないですけれども、そのまま居心地が良かったのは確かなかなって思っております。あと、そこから3番目の3名の候補者を考えていく上で、私のほうが白河じゃないから知り合いいないんですっていう話を出して、知り合いっていえばこのロータリーのメンバーさんばかりですって言ったら、皆さんからそうやって知り合いとか繋がりができるよって伝えてあげるのが一番なんじゃないのかなっていうふうにも言われました。これは必ず言えと言われて、今、諸橋さんと運天さんが私をじっと見てるんですけども、口説き文句の最高の言葉として「夜は世界に良いことができます、グローバル奉仕ですよ。」って伝えろって言われました。入会候補者なんですけれども、私の「デイサービスひいらぎ」の隣にあります「ブルーミングカフェ」のオーナーをやられてます白岩麗奈さんに最近常々話することがあって、どうですかどうですかというお声をかけさせていただいているところであります。報告させていただきます。以上です。

○佐藤幸彦会員



それでは、この会長班で話し合ったことを発表させていただきます。まず1番目、何人くらいが適正だという件に関しましては、やっぱり目標は同じく100名程度だということで、我がクラブ今70名なんですけど、福島県では5番目か6番目に多いクラ

ブとなってるそうでございます。やはり100名を目標として、ただ現実的には70、80がベターなんじゃないかという意見もありましたが、クラブを活性化するためにはやっぱり60名か70名以上、出席率もやはりもうちょっと向上させないといけないんじゃないかというお話がございました。また、現70名を維持することも大事だなということ話が出ておりました。2番目、勧誘する際の口説き文句としては、先程も出てましたがとりあえず入会してみたらというのがあったんですが、まず友達が増えるよと。あと人と人との交流ができるよということを伝えて、楽しいクラブだよということで誘ってみたらどうかという話がございました。3番目入会候補者なんですが、1名実際名前が挙がったんですが、これは後でお渡ししたいと思います。1名しか挙がらなかったんですが、この白河にも結構進出企業だとか、工場関係者とか、医療系、お医者さんですね、結構いらっしゃると思うんですが、工場関係者なんかはここゼロでしょうかね。進出企業に関してもゼロなので、そういったその工場関係とか医療系の方を誘ってみたらどうかという話が出ました。以上でございます。

○中嶋一貴会員



1番の人数のところなんですけども、まず、県1番の会員数を目指したらどうかとそういうお話があって、ちょっと何人なのかねえというお話だったんですけど、先程も出てましたが、大体100人くらいかねというような意見が出てました。あと運営する以上やっぱり30人以上いないとちょっと運営厳しいんじゃないのと、そのようなお話も出ていました。2番の口説き文句のところなんですけども、まず友達ができるよという話ですね、先程からも出てましたが。あと見識が広がるよとかですね、JCメンバーはマストだよとかですね、職業上の繋がりが持てるよとかですね。あとは県外の方については、白河という輪だよと、このような意見が出ておりました。あと候補者のところは、山縣先生が教え子の方をいっぱい連れてきていただけるということで締めくくらせていただきました。

た。以上です。

○長 克則会員



では、私どものテーブルの発表をさせていただきたいと思います。まず1番、西ロータリークラブ何人くらいの構成が適正かと思えますかということなんですが、我がテーブルのほうでも一応目指すところは100名くらいがいいのではないかという意見がほとんどでした。目指すのであれば、福島でも3番目くらいになれるくらいの人数になればいいよねという一応お話がありました。2番目に勧誘する際の口説き文句ということなんですけれども、まずこの西ロータリークラブに興味を持っていたかのような口説き方というか、会員同士の仲の良さであるとか、先輩会員からの面倒見の良さがあるよとか、やっぱりそういった事のいいところ、興味を持っていたかのようなその言い方が一番いいのではないのかなということで話がまとまりました。あとは、年齢的にも30代40代50代60代70代とそれぞれの年齢層の方もいるということで、ちょうどよく年齢層もちょうどいい会員の年齢層ではないのかなということで、その辺も皆様にアピールするにもとても良いのではないかと。一番は会員の多さであるとか、そういった事も口説き文句の一つではないのかなという意見が出されてました。3番目に候補者3名をとということなんですが、一応吉成会員のほうからも3名程名前も挙がってるんですけども、一応違う会の同友会という会もありまして、そういうところからも興味を持っていたかの方とか、そういう方もいるのではないかなということで、口説くのであればそういったところからでもいいのかなということだったんですが、中に女性の方が1名いるというのはちょっと強調させていただきたいと思いました。